

小嶋町政2期目始動

2月の町長選挙において、再選を果たした小嶋崇嗣（こじまそうし）町長が、新たな4年を迎えるにあたり抱負を語りました。

この度、2月15日に告示されました町長選挙におきまして、新富町長として2期目の町政運営を担わせていただくこととなりました。町政を担う責任の重さを再認識し、「ふるさと新富町」の発展のために尽力してまいります。

改めて、町民の皆さまには4年間の町政運営にご理解とご協力をいただいたこと心から感謝を申し上げます。



当選証書を授与される小嶋町長

就任以来4年間、町民一人ひとりが尊重され、心豊かに生き生きと暮らし、明るいつ未来に向かってチャレンジする誰もが暮らしやすく誇れる町の実現を目指し、「子や孫たちが必ず帰ってきたくなる町づくり」を信条に、さまざまな行政課題の解決や町民サービスの向上を図る取り組みを進めてまいりました。2期目を迎えるにあたり、これからの4年間は、その取

- り組みをさらに加速・深化させるため、公約であります
- ①充実した子育て支援
 - ②力強く稼げる農業
 - ③活気あふれる商工業
 - ④安心・快適な暮らし
 - ⑤安心できる医療・福祉
 - ⑥基地との共存と関連予算の確保

の6つの基本政策を柱とし、子や孫たちが必ず帰ってきたくなる魅力ある町づくりに尽力してまいります。

昨年来、世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染拡大への対応に注力しなければならぬ日々が続いております。私たちが直面しているこの新しい危機は、町内のみならず国内の日常生活や経済活動などに深刻な影響を及ぼすとともに、人々の価値観や生活様式に大きな変化をもたらしております。

引き続き、感染対策と社会経済活動の両立を目指し、国・県の動向を注視しながら、

感染対策と景気回復に向けた効果的な施策の推進を図り、あわせてワクチンの3回目接種を迅速に進めることで、町民の皆さまが安心して生活を送っていただけるよう全力で取り組んでまいります。

また、全国的な人口減少と少子高齢化は、本町においても例外ではなく、そのスピードは予想を上回る勢いで加速しており、定住人口と交流人口・関係人口の拡大や子育て支援、高齢者福祉の拡充強化など、実効性のある取り組みが求められております。

これらの課題解決のため、長期的視点に立つて、新富町のあるべき姿と進むべき道にしっかりと見定め、各種施策に取り組んでまいります。

皆さまのご理解、ご支援をお願いし、就任の挨拶とさせていただきます。

3月19日

新富町長 小嶋 崇嗣

